

2011年2月12日市民公開講座 「地域でみる認知症」 アンケート結果

アンケート回収 140名 / 配布173部

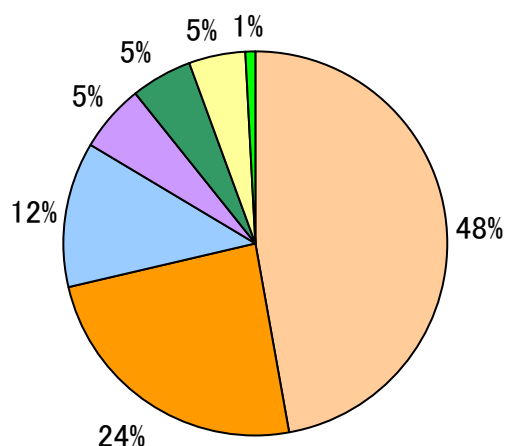
回収率 81%

* 年齢・性別

	男	女	記載なし	合計	割合
30歳未満	0	0	0	0	
30歳代	0	2	0	2	1%
40歳代	2	11	0	13	9%
50歳代	5	12	0	17	12%
60歳代	19	26	0	45	32%
70歳以上	21	39	3	60	42%
記載なし	0	3	0	3	
合計	47	93		140	
割合	33%	66%			

* 職業(未回答あり)

無職	61
専業主婦	31
会社員	16
アルバイト・パート	7
その他の医療関係者	7
自営業	6
治験業務に従事されている方	1
学生	0

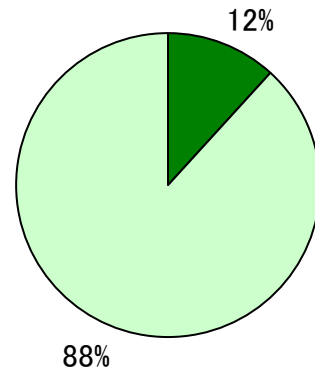


* 今回の公開講座を何で知りましたか？(未回答あり)

新聞(50)	静岡新聞(41)、中日新聞(9)
広報誌(6)	広報誌(6)
知人からの紹介(19)	
病院からの案内状(32)	
ラジオ放送(15)	
ポスター／掲示場所(14)	聖隷浜松病院内(12)、あつみ神経内科クリニック(1)、薬局(1)
パンフレット／場所(8)	聖隷浜松病院内(3)、あつみ神経内科クリニック(1)、はまホール(4)
その他(5)	医師会ウイークリー(1)、介護なんでも教室さぎの宮(1)、ホームページ(1)、妻が治験中で病院より(1)

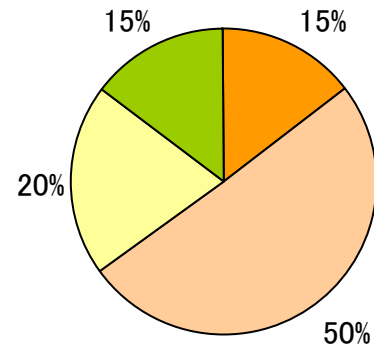
*** 治験に参加した経験(未回答あり)**

■ 有	16
■ 無	120



*** 治験を知っていましたか(未回答あり)**

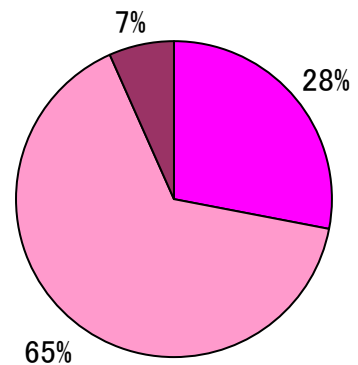
■ 内容についてよく知っていた	20
■ 内容についてなんとなく知っていた	69
■ 言葉は聞いたことがあったが、内容は知らなかった	28
■ 全く知らなかった	20



2.3.4 の方はお答えください

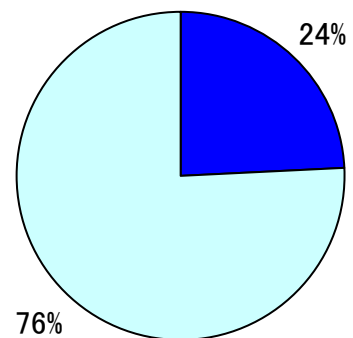
*** 今回の講座で理解できましたか(未回答あり)**

■ よく理解できた	29
■ だいたい理解できた	67
■ あまり理解できなかった	7
■ 全く理解できなかった	0



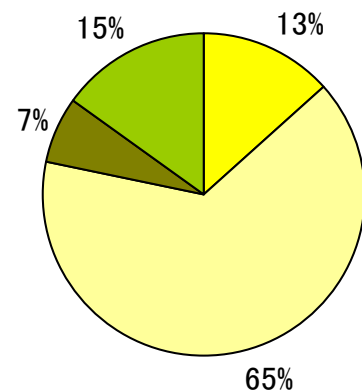
*** 今までに、このような治験に関する研修会に参加したことがありますか(未回答あり)**

■ 有	32
■ 無	101



*** 治験に参加してみたいと思いましたが？ (未回答あり)**

是非参加したい	18
場合によっては参加したい	87
参加したくない	9
よくわからない	20



理由

ー1.是非参加したいー

- ・改めて講座に参加して。(50 歳代・男性)
- ・現在、治験参加中。(60 歳代・男性)
- ・年齢が 82 歳ですから現在は良いですが、そのうちに治験が必要になると思います。(70 歳以上・男性)
- ・自分はまだ病気になっていませんが、今、PET、MRI などの検査ボランティアに参加しようか迷っていました。今日のお話を聞いて少しやる気になりました。将来の患者さんのために少しでもお役に立てればいいと思いました。(50 歳代・女性)
- ・自分に出来るボランティアではないかと思えます。これからの医療に少しでも役立てばと考えます。(60 歳代・女性)
- ・次から次へと諸症状が現れるので。(60 歳代・女性)
- ・医療に少しでも貢献できたらと思いますので。(70 歳以上・女性)

ー2.場合によっては参加したいー

- ・母がアルツハイマー型認知症要介護 3 で自宅にいます。新しい薬等の情報を知りたいと思っています。(40 歳代・男性)
- ・病人が希望しないと思われる。(60 歳代・男性)
- ・医療分野に少しでも役立つならば。(60 歳代・男性)
- ・私は特別病気はない(今は)(60 歳代・男性)
- ・病気になった場合は参加してみたいと思う。(60 歳代・男性)
- ・年齢制限があるとか、どのような制約があるのかがはっきりせず参加しにくい。(60 歳代・男性)
- ・既往症があってもできますか？(60 歳代・男性)
- ・交わりによりインプットして情報を広げたい。(70 歳以上・男性)
- ・自分は理解できたが、家族の理解が得られるかどうか(70 歳以上・男性)
- ・病気の種類によって検討したい。(70 歳以上・男性)
- ・友人の認知症がひどい人がいて、明日はわが身では困るのでその知識を学びたいです。(70 歳以上・男性)
- ・数年前、不意のてんかん発作にて救急入院のため、家族に心配かけたままでその後、治療要か不要かそのままになっており心配しています。(70 歳以上・男性)
- ・現在、大腸癌術後観察中のため。(70 歳以上・男性)
- ・病気の内容やリスクを理解した上で、場合によって。(30 歳代・女性)
- ・医療に貢献したいと思うので。(40 歳代・女性)
- ・自宅から行けるなら参加してみようと思うから。(40 歳代・女性)

- ・必要性だけを訴えられても安全性についての不安がぬぐえないからどうしても参加してみたいと絶対的な状態と思わなければ踏み切れないと感じる。(40 歳代・女性)
- ・薬の内服はアレルギーがあるため薬はあまり使用したくない。(50 歳代・女性)
- ・参加してみたいと思いますが、治験に参加条件があたらないので対象となるものを考えてみたいと思っています。(50 歳代・女性)
- ・他に方法がなければトライしてみる価値があるかもしれないと思います。(50 歳代・女性)
- ・時間的な余裕ができたので、持病のための薬を服用していても参加可能であればお役に立ちたい。(50 歳代・女性)
- ・今は健康だが、治験に参加したため、体が不順にならないといい、など。(60 歳代・女性)
- ・まだわからないこともあるので不安。(60 歳代・女性)
- ・自分の治療薬(内服中)と治験についてよく知らないため。(60 歳代・女性)
- ・副作用が少なければ新しい薬を試してみたい。(70 歳以上・女性)
- ・糖尿病で血糖値がなかなか下がらない。(70 歳以上・女性)
- ・何時自分自身に降り掛かるかと思うと心配でいろいろ知っておきたい。(70 歳以上・女性)
- ・身近にその病気にかかったら薬が欲しいから。(70 歳以上・女性)
- ・老人人口の増加による医療はやはり治験参加により、より良い薬の研究が必要と思います。多勢の参加を希望いたします。(70 歳以上・女性)
- ・よい薬が使われるために治験に参加したいと思います。(女性)

ー3.参加したくないー

- ・妻が参加している。(70 歳以上・男性)
- ・高齢のため。(70 歳以上・女性)
- ・血糖値が高いから。腰が悪いから無理だと思います。(70 歳以上・女性)

ー4.よくわからないー

- ・必要な時は、主治医の先生と相談してから考えたい。(60 歳代・女性)

*** 今後の公開講座への要望など、ご意見がありましたらお聞かせ下さい。**

- ・今回は、土曜日の開催で受講できましたが、平日は仕事のため参加できません。今後も情報を知りたいと思います。(40 歳代・男性)
- ・初めて講座に参加させていただきましたが、大変よい勉強になりました。ありがとうございました。(60 歳代・男性)
- ・今回の公開講座の講演 1.2 の講演の資料を添付していただければより助かります。(60 歳代・男性)
- ・各報告ともよかった。わかりやすい(60 歳代・男性)
- ・ありがとうございました。薬による治療で進行をおさえるお話に元気が出ました！(60 歳代・男性)
- ・肺癌、大腸癌、前立腺癌、脊髄管狭窄症、白内障、パーキンソン病、脳外関係(70 歳以上・男性)
- ・今後の人生の参考にしたい。(70 歳以上・男性)
- ・全ての老人病には、講座は必要です。(70 歳代・男性)
- ・治療の現場からのお話で説得力があります。(70 歳以上・男性)
- ・心臓血管(循環器)関係。(70 歳以上・男性)

- ・うつなど心の病と対応について(70 歳以上・男性)
- ・急性心筋梗塞(70 歳代・男性)
- ・募集中の治験にてんかんセンター、硬直間代発作について、自己の症状に対応するか？否か関心大のところですよ。(70 歳以上・男性)
- ・あくまで一般市民向けということを念頭に話をしてください。講演の内容によっては、わかりやすいが、少々、医師会向け？という内容もあった。聴講者の年齢層が高いように思えました。ホームページ以外の情報提供方法も考えたほうが良いのでは？(30 歳代・女性)
- ・認知症に関するものであれば関心がありますので、何でもお願いします。海外の動向を知りたい！スライドの黄緑の文字が見えにくいです。各先生たちの話し方はわかりやすく、聞くことができました。(40 歳代・女性)
- ・パワーポイントを示しておいても見えずらくて通り一遍の説明に感じる。認知症の家族を介護する家族についてももう少し丁寧な説明が欲しかった。医療関係者の説明をするのではなく、市民講座というものだともう少し考慮していただきたい。(40 歳代・女性)
- ・今回の参加者の年齢からすると、今ひとつ目的と内容がわかりづらいのでは？もう少し具体的な事例が必要。また医師に対する不信感が多い中での説明になっていない。(50 歳代・女性)
- ・スライドがメモしている間にかわってしまい、書き写せなかったのでレジメが欲しかった。(50 歳代・女性)
- ・クリニカルパスへの説明を今度細かくしていただきたい。(50 歳代・女性)
- ・子どもが潰瘍性大腸炎になりました。今、若い患者が増えてきています。新しい治療法やお薬の情報を教えていただきたいです。(50 歳代・女性)
- ・スクリーンの字が見にくいです。講座内容の 70%~80%は認知症内容にして欲しかった。内山先生の話をもっと少し長く聞きたかったです(認知症患者の扱いについて)(50 歳代・女性)
- ・前回もそうでしたが手元に残ったら有難いと思われる内容を資料として配布していただけたら嬉しいです。メモを取る時間がないので。今日の内容から特にあった方がよいと思われるものは、
 - ①認知症とど忘れの違い
 - ②認知症への適切な対応の仕方
 - ③アリセプトの効果の実際
 - ④ザイタックスとは
 - ⑤ザイタックスの 12 項目
 - ⑥皮下輸液の効果
 - ⑦地域包括支援センター機能
- ホームページを開けば良いというものではないと思う。その場でのインパクトが少しでも持続するよう(50 歳代・女性)
- ・治験についてもっと知りたい。中間に休憩が入ったほうが良いと思う。(60 歳代・女性)
- ・動脈瘤等との講座等も希望します。(60 歳代・女性)
- ・新しい認知症の薬があることを知り安心した。(60 歳代・女性)
- ・認知症については住民の関心は大変高いです。今後もどのように予防していけばよいのかを幅広く講座を開いて欲しいと思います。(60 歳代・女性)
- ・今回は、14:30 からでしたが、もっと早い時間に始めて欲しい。13:30 からが希望。(60 歳代・女性)
- ・初めての出席で過去のテーマはわかりませんが、治験の事例と具体的成果について知りたいと思いました。浜松市内のネットワークの具体的な動きについて、治験について、一般人が余りにも知ら

ないことも承認薬の遅れと感じた。(60歳代・女性)

・難病とされている病。例：筋ジストロフィー、パーキンソン病、突難聴、その他(70歳以上・女性)

・神経痛または、麻痺について。(70歳以上・女性)

・ありがとうございました。(70歳以上・女性)

・高齢者が多く、核家族で、また、高齢者一人住まいが多くなり、どうしても健康のことが心配なので、これからどのようなことに注意していけばよいか。(70歳以上・女性)

・私の病気体験で勉強意欲が出る。(70歳以上・女性)

・深く知ることができ、出席して良かったので、連絡は欲しいです。(70歳以上・女性)

・認知症の予防があったらこのような講座をお願いしたいです。(70歳以上・女性)

・認知症を心配する年齢になりますと、講座の内容を理解したはずでも数日経過しますとほとんど忘れますので、講座時に録音(レコーダー)しても良いよう許可をお願いします。後日再度聴講し、勉強したいです。(70歳以上・女性)

・アクトや医大での公開講座もありますので重複しない場合、受講したいと思います。